



2024年11月6日

各 位

会 社 名 株式会社ユーラシア旅行社
代表者名 代表取締役社長 井上 利男
(コード番号:9376 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理部長 杉浦 康晴
電話番号 03-3265-1691

2024年9月期通期連結業績予想と実績との差異及び

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社グループは、2024年9月期（2023年10月1日～2024年9月30日）の連結業績につきまして、2024年5月2日に公表いたしました連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また当社は、2024年11月6日開催の取締役会において、2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当（増配）を行うことを決議しましたので、あわせてお知らせいたします。なお、本件は、2024年12月24日に開催予定の第39回定時株主総会に付議いたします。

記

1. 2024年9月期通期連結業績予想と実績の差異について

(1) 差異の内容

| | 営業収益 (百万円) | 営業利益 (百万円) | 経常利益 (百万円) | 親会社株主に帰 属する当期純利 益 (百万円) | 1株当たり 当期純利益 (円 銭) |
|--------------------------|---------------|---------------|---------------|-------------------------------|-------------------------|
| 前回発表予想 (A) | 4,900 | 95 | 95 | 80 | 21.68 |
| 実績 (B) | 4,598 | 106 | 120 | 120 | 32.67 |
| 増減額 (B-A) | △301 | 11 | 25 | 40 | |
| 増減率 (%) | △6.2% | 12.5% | 26.7% | 50.7% | |
| (ご参考) 前期実績 (2023年9月期) | 2,945 | △120 | △54 | △55 | △15.17 |

(2) 差異の理由

営業収益につきましては、新型コロナウイルスによる行動制限が概ね無くなり海外旅行の回復が本格

化したものの、ウクライナ、イスラエル等の地政学リスクの影響が想定を超えること等により予想を下回りました。営業利益につきましては、ツアー当たり参加人数の増加等による粗利率の上昇並びに経費抑制により予想を上回りました。経常利益に関しましては、受取配当金等により予想を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益は、業績回復に伴い繰延税金資産を計上したことから、税金費用が減少し予想を上回ることとなりました。

2. 剰余金の配当（増配）について

（1）配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2024年5月2日公表) | 前期実績 |
|----------|-------------|--------------------------|-------------|
| 基準日 | 2024年9月30日 | 同左 | 2023年9月30日 |
| 1株当たり配当金 | 円 銭 7.00 | 円 銭 5.00 | 円 銭 0.00 |
| 配当金総額 | 25百万円 | — | — |
| 効力発生日 | 2024年12月25日 | — | — |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | — |

（2）増配の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要政策と位置付けております。同時に、旅行業は地政学リスクの影響を受ける平和産業であり、また各種リスクの下でもお客様に質の高い旅行サービスを提供するための基盤として社内留保を充実させることを基本方針としております。このような方針の下、本日公表の通期業績並びに財務基盤充実の必要性その他を総合的に勘案し、2024年5月2日に公表いたしました前回予想から期末配当を2円増額し、1株当たり7円と決定いたしました。

（ご参考）

| 基準日 | 1株当たり配当金 | | |
|--------------------|-------------|-------------|--------------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| 当期 (2024年9月期) | 円 銭 5.00 | 円 銭 7.00 | 円 銭 12.00 |
| 前年実績 (2023年9月期) | 0.00 | 0.00 | 0.00 |

以上